



碧南ロータリークラブ週報

第3004回例会 令和4年2月2日(水)

- 会長 新美 雅浩
- 幹事 栗津 康之
- 会場監督(SAA) 岡本 耕也

2021-2022 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

- 会報委員 石川鋼勇・鈴木 洋・藤関孝典・小林 尚

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

碧南市友好親善協会 会長 松井高善様

会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。

2月に入りました。旧暦で2月は「如月」と言われておりまして、その語源を調べてみました。寒さを凌ぐ為に更に衣を重ねて着るということから「衣更着(きさらぎ)」だとか、春めいて陽気が盛んになる時期ということから「気更来(きさらぎ)」



新美雅浩会長

といった意味合いがあるというふうに書かれておりました。本来であれば、ゆるりと春の気配を感じて、ウォーミングアップするような季節が到来する訳でございますけれども、世の中がコロナウイルスの脅威に晒されております。事業活動がどうも思うようにいかずに様々な影響が出ている状況でございます。後で振り返れば、現在が第6波の感染のピークであってほしいと願うばかりでございます。

さて、2月はRIの活動の6つの重点分野の中の「平和と紛争予防／紛争解決」の月間に当たります。遡って調べてみたんですけども、従来の2月の月間は「世界理解月間」と言われておりました。これが今から6年程前にRIが6つの重点分野を唱え始めておまして、ロータリーが推進する月間の名称がそこから大きく変えられたという経緯がございました。碧南RCとしては従来、直接的に国際的な事業活動を実施している訳ではございません。従って、非常に馴染みが薄いかと存じますけれども、世界に向けたロータリー活動を行うという点では、大変大きな柱の1つとなっておりますので、少しお時間をお借りしまして、改めてご紹介したいと存じます。

現在、世界で発生している紛争に絡んで、特に4つの大きな事実がございます。1つ目が毎年2万人の方が地雷によって手足や命を奪われております。2つ目が紛争によって現在5,100万人の方が難民生活を強いられております。3つ目が紛争で命を落とす犠牲者の9割が一般市民で、その半数が子供でございます。4つ目が少年兵として世界で30万人の18歳未満の子供が紛争に加わっております。

これらの問題に対処する為にRIが実施している活動が色々ある訳ですけれども、紛争に巻き込まれた人々に対して、人道的な支援を行っているということが書かれておりました。具体的に調べたんですけれども、1つ目が現地の学校や孤児院や職場や市民センターなどと協力して、紛争の解決や仲裁に取り組んでおります。2つ目が海外のロータリーと連携して、奉仕活動に協力したり、紛争の要因と言われる貧困や不平等などを解消する為のプロジェクトを企画したりしております。あるいは、平和の為のフェローシップと言われる奨学生を候補者として探すというような取り組みをしております。RIはここ数年こういったことに対して、世界中のロータリアンに向けて世界を変える行動人の1人であるべきであるということで、取るべき行動の在り方や使命を掲げて、外向きの啓発活動を行っているということでございます。

現在、RIが提唱している内容でございますけれども、ロータリー創設の時から受け継がれてきた基本理念であります職業奉仕の考え方は、国際的にはかなり置き去りにされております。ひたすら戦略計画のシナリオに沿って突き進むというのが実状であるんじゃないかと考えております。そして、地区のガバナーも戦略計画に沿って従順にならざるを得ないという批判が日本国内のロータリアンにはあるんじゃないかと考えております。

「奉仕の理想」という基本理念については、昔から日本は内向きな議論という形にとどまっているというのが実状ですけれども、地区のリーダーの方々が世界中に向けてもっと発信をしていただいて、世界中のロータリアンを巻き込んで、職業奉仕に関する議論をもっともっとやっけていただいて、もしかしたらそういったことが現在のRIの大きな流れを変えられるような日がやってくるかもしれません。そんな身勝手なことを願いながら、本日の会長挨拶とさせていただきます。

本日もどうぞよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ ロータリーレート変更のお知らせということで、RI日本事務局より2月のレートのお知らせが届いております。現行1ドル115円から115円（1月と同じ）になります。
- ・ 2月9日（水）は定款第7条第1節（d）（1）による休会になります。
- ・ 2月16日（水）は12時30分より碧南商工会議所にてクラブフォーラム「IM 予行演習」になります。



栗津康之幹事

委員会報告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 63 名 (内出席免除者 13 名の内出席者 8 名) 出席者 50 名	
出席対象者 50/58 名	出席率 86.21%
欠席者 13 名 (病欠者 1 名)	

<ニコボックス>

- 新美 雅浩君 2月5日にパートナーと共に、61回目誕生日を迎えます。今後も会話の少ない「あ・うん」の家庭を築いて参ります。
- 山口日出子君 今日の卓話の講師の松井高善様をご紹介します。宜しくお願い致します。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

- 2日 牧野 勝俊君 3日 藤関 孝典君 5日 森田 雅也君
5日 新美 雅浩君 18日 植松 敏樹君 26日 伊藤 正幸君
26日 梶川 光宏君

奥様誕生日

- 5日 新美 雅浩君の奥様 美由紀様 8日 岡島 晋一君の奥様 朋子様
10日 亀山 晋次君の奥様 知美様 16日 鈴木きよみ君のご主人様 正徳様
20日 水谷 文則君の奥様 祐美加様 21日 長田 康弘君の奥様 亜弓様

結婚記念日

- 11日 平岩統一郎君・和恵様 44年 11日 新美 宗和君・雅代様 42年
25日 平松 則行君・啓子様 49年 26日 榊原 健君・陽子様 46年

入会記念日

- 3日 山口日出子君
5日 杉浦 秀延君、貝田 隆彦君
10日 服部 弘史君、大竹 密貴君
27日 杉浦 栄次君

クラブフォーラム

「碧南市の国際交流事業を振り返って」

碧南市友好親善協会 会長 松井高善様



松井高善様

只今ご紹介いただきました碧南市友好親善協会の会長を昨年の6月よりしております松井高善でございます。

最初に私が碧南市副市長時代におきまして、皆様方にも大変お世話になりました。どうもありがとうございました。コロナの影響で現在の市長、副市長、市の職員は大変な状況で、ちょっと申し訳ないのですが、自分の人生を振り返って、本当に運が良いなと思っております。

本日は何を喋ろうかと思っ色々と考えたんですけども、ロータリークラブの錚々たる方々の前で喋るような内容を私は持っていないので、自分のプロフィールやこれまでの歩みのお話をさせていただきたいと思っております。

最近、社長さんとお会いするとご縁が大事というふうによく言われます。偉くなられた方は皆そう言われるんですけども、私もつくづくご縁というのが非常に大事だなと思っております。私は西尾で育ったんですけども、生まれたのは碧南市大浜です。何で碧南市大浜で生まれたかと言いますと、一色の実家が農業やウナギの養殖をやっておりまして、私の父親と母親は兄弟の一番下で継ぐ必要もないということで碧南市に出てきて、姉が大浜に住んでおりましたので、新婚ということで2人で大浜に住んで、そこで私が生まれたということでございます。通常だとそのまま碧南で育つはずだったんですけども、長男が事故で亡くなってしましまして、それで実家に帰らざるを得なくなったということで、私が2歳の時に一色に帰ることになりました。こういう理由で西尾で育ちまして、西尾の高校に行って、名古屋の大学に行ったんですけども、ご縁があって碧南市役所に入れていただきました。

碧南市役所での最初の仕事は生活保護の担当でした。最低限度の生活を保障するというところで、生活に困ってみえる方のお手伝いや指導をする係でございました。私は22歳でしたので、人生のことがわかっていない者がそういう方たちを指導することに最初は非常に戸惑いがありまして、半分くらい騙されていたと思っておりますけれども、人生厳しいなと思いながらやっておりました。生活保護をやっていると、夜中に呼び出しをくらって、駅前で倒れている人がいるから何とかしろとか、そういう通常では考えられないような仕事もやりました。そのお陰で免疫がつきまして、それ以降、何があっても動じなくなりました。辛い経験からスタートしたのが却って良かったかなと思っております。

その後、中央中学校が開校する時に担当になりまして、建設事業に携わりました。それから、市民病院の建設が始まりまして、事務局ということで色々な補助金の申請などをやりました。36歳の時には市の広報担当をやりました。それから、税務課長、経済環境部長、防災担当部長をやりました。そして、副市長に選任していただいて、4年間特に大きな問題もなく過ごしまして、昨年の6月から友好親善協会の会長をやっております。

私は長男でありまして、大学を選ぶ時とか就職を選ぶ時に両親から東京とかに行っちゃいかんよという話がありまして、就職は公務員とか金融機関とかトヨタ系の会社に入れていた

だくのが選択肢だと思って生きてきました。それで市役所に入れていただき、副市長までさせていただいて、本当に幸運な人生を選ぶことができました。本日はこのような会に呼んでいただけて大変光栄でございます。本当にお世話になった碧南市ですので、何とか色々なことでお返しができないかなと考えております。

ここからは「これまでの国際交流事業の関わり」ということで、お話をしていきたいと思えます。私は名古屋の南山大学に行きまして、西尾から見ると南山大学は非常にお洒落な学校で、外国人が普通にいまして、お陰様で外国人の方と友達になりまして、英語は上手く喋れませんが、外国人に対して何か引け目を感じるとかそういうのは一切ありません。先程もお話をさせていただきまされたけれども、36歳の時に広報担当をさせていただきまして、その時は国際交流が盛んな時代でした、市役所のステータスを上げる為には市民病院を持つこと、外国に姉妹都市を持つこと、市民の雇用施設を持つことと言われたのを思い出しました。当時の日本は勢いが良くて、外国へどんどん出て行ってお金を沢山儲けるといことで、英語を覚えなといけない時代でした。私も遅ればせながら英会話学校に行き始めまして、若干の日常会話ができる程度になりました。そんなことで、それも1つの時代だったかなと思っております。

碧南市と外国の友好姉妹都市は2つありまして、1つはエドモンズ市（アメリカ合衆国）で、もう1つはプーラ市（クロアチア共和国）であります。エドモンズ市は人口が約39,000人で、昭和63年4月5日に提携されました。プーラ市は人口が約62,000人で、平成17年の愛知万博で、クロアチア共和国が1市町村1国フレンドシップ事業相手国となったことが契機となりまして、平成19年4月5日に提携されました。

現在、友好親善協会としてはコロナがありまして、特に子供様とか市民の方々を派遣するといった交流事業ができません。オンラインでの交流事業はできますが、言葉が違うので、100%同じように通訳ができません。やっぱり、理解を深める為にはオンラインではダメだと思います。言葉が通じなくても相手の目を見て話して体験することによって、色々なトラブルがなくなるのかなと思います。相手から信頼してもらい、言葉が身に付くレベルになる為には、直接会うことが大事だと思っております。実際に外国に行くことで、その後の人生に効果が出てくるのかなと思っておりますので、碧南市の子供たちには是非体験してもらいたいと思っております。私がお世話になった碧南市の為に貢献できたらなと思っております。

今日はつまらない話しかできなくて大変申し訳ございませんでした。こんな私ですけれども、一生懸命やらさせていただきますので、よろしくお願い致します。

ありがとうございました。

次回例会案内

令和4年2月19日（土）14：20～ YouTube ライブ配信

西三河分区インターシティーミーティング（IM）

令和4年2月23日（水）法定休日のため休会

令和4年3月2日（水）は2月19日の振り替え休会

令和4年3月9日（水）12：30～ 例会

※夜間例会から変更になりました。